

木を植え、 森を育てることも、 街づくりの 大切な一部なんですね。

三井不動産グループは北海道で約5,000ヘクタールの森林を保有、管理しています。
その大きさは東京ドーム約1,063個分。
この森が吸収するCO2は年間、約21,315トンにもなるそうです。
人の手で1本1本苗木を植え、下刈り、間伐などの手入れをして健康な森に育てる。
そして、伐採適期を迎えた木材や間伐材を、ららぽーとや日本橋の街づくりに活用し、「植える→育てる→使う」のサイクルを回し続けて、森を守っているんだって。
街づくりには森や緑を生かすことが大切なんだな、と思いました。



三井のすずちゃん

三井でふふふ♪

 三井不動産グループ
MITSUI FUDOSAN GROUP



◀三井のすずちゃんページはこちら

三井不動産グループ保有林 北海道 深川市湯内